

Jump Hidaka.co.

日高運輸株式会社
 住所：高崎市日高町 1049
 TEL：027-362-1887
 Mail：hidakauny.com.jp@
 aw.wakwak.com
 HP：http://hidakauny.com

2017年6
 祝 No,190

雨天時の事故を防ぐポイント

梅雨入りとなり、雨の日が多くなると予想されます。雨の日は、視界が悪くなり、路面が滑りやすくなるなど、特有の危険が存在します。そこで、雨天時の事故を防ぐポイントを紹介いたします。

【ポイント1】

雨の日は、スピードを落とすとして十分な車間距離をとる。雨の日は停止距離が場合によっては、2倍に伸びることがある。停止距離が長くなるため、乾燥した路面で止まっても、雨の日では追突する危険がある。晴れた日よりスピードを確実に落とす。何時もの2倍の車間距離を取るよ

【ポイント2】

雨の日は、ヘッドライトを点灯させる。雨の日は自車からの視界が悪くなるが、他車や歩行者も同様。自車が危険を見落とすのと同様に、他車や歩行者などからも見落とされる危険がある。その危険を防ぐために、雨が降っているときは、昼間でもヘッドライトを点灯させる必要がある。

【ポイント3】

雨の日の傘さし自転車には注意する。雨に日の傘さし自転車は少なくなったが、まだ見受けられる。

◎傘さし自転車の危険点◎

- ・傘によって視界が悪くなる。
- ・ふらつきやすくなる。
- ・片手ブレーキでは、十分に止まらない。
- ・無理な横断をする。
- したがって・・・
- ・自転車に気づいていないと思ってしまう。
- ・並進する場合にも十分側方間隔をとる必要がある。



一口メモ

トラックの関係した事故は、往往にして死亡事故等重大事故に直結しやすい。トラックの危険性について紹介します。お互いに再確認を。

- 後方や側方の死角が大きい。
- 内輪差が非常に大きい。
- 車高が高く、車幅も広い。
- 乗用車に比べて、制動距離がかなり長い。
- 運転席から見おろす視界が車間距離の錯覚を招く。
- エンジン音と振動が眠気を誘発する。
- 他車（者）に対して優越感をもちやすい。

(資料：県トラック協会、安全運転のポイント)

トラック運賃適正に 待機時間など対価反映

国土交通省がトラック運送の事業環境の改善に乗り出す。運賃を決める際の規定に待機時間や荷物の積み込みを加え、運賃の適正化を促す。派生業務を価格転嫁しやすくすることで、物流の効率化にもつなげる。人手不足という物流危機の状況を踏まえ、荷主優位になりがちな商慣行を見直す環境を整える。

政府、10月にも約款改正

5年ぶりに改定する総合物流施策大綱に盛り込む。政府は今夏に大綱を閣議決定。これを受け国交省は10月にも運賃の規定を定めるトラック運送約款を改正する。大型・小型トラックを運転する「標準貨物自動車」と赤帽などの「標準貨物軽自動車」の約22万社が対象になる。約款は運賃を定める際のひな型となり、トラック事業者と農産品、飲料、機械などの配送を依頼する幅広い荷主が運賃決定に反映させる。約款に従わない場合、国交省が業務改善命令などを出す。

トラックには運送に限らず、派生する様々な業務が発生しがちだ。農産品の場合、市場からスーパーに送る際に荷造りや検品、商品の積み込みと荷下ろし、棚入れなどの作業も生じる。国交省の調査では、運送業界の約3割が積み込みや待機時間に関する料金を荷主から得られていない。現状では46%の配送で待機時間が発生。荷物を積み込むための平均待ち時間は1時間45分に上る。

同省は運賃対象の業務範囲が明確でなく「どんぶり勘定」が目立つと判断。約款の改正で「運賃は貨物運送の対価」と明記したうえで「待機時間料」や「積み込み料」を輸送サービスの料金メニューに盛り込み、トラック事業者と荷主が書面で確認するよう明記する。

運賃見直しは企業間の配送を対象にしており、宅配や引っ越しなど個人向け業務は含まれない。企業間取引では「荷主側の交渉力が強く、トラック事業者が泣きを見るケースも少なくなかった（国交省幹部）とみるからだ。運賃の見直しを図る過程で荷主にコスト負担が生じれば、販売商品の値上げに転嫁する可能性もある。

国交省は効率的な物流網を築くため、年内にも官民連携の協議体を設ける方針。食品や機械など幅広い業界団体に呼びかけ、効率的なサプライチェーンの構築をめざす。人手不足を背景に複数の業者が連携し始めたが、業界ごとに出荷や配送データが違う問題が出ている。協議体はトラック事業者や荷主が円滑に連携できるよう取引データ標準化などを推進する。

大型・小型のトラック事業者は2015年度に約6万2000社と4年連続で減った。トラック運転手の平均年齢も48歳まで上昇し、労働環境の改善が急務だ。物流大綱ではこうした運賃適正化や効率輸送を柱にする。

(資料：日本経済新聞平成29年5月31日号)



**危険な不正改造車は
重大な犯罪です!**
6月1日～6月30日
「不正改造車排除」強化月間

不正改造車の行政処分基準
 初回違反 20日×違反車両数
 再違反 40日×違反車両数

JTA 国土交通省 国土交通省 国土交通省
<http://www.jta.or.jp> 国土交通省自動車部交通安全課

不正改造車排除強化月間

不正改造車の行政処分基準

●不正改造車の行政処分基準
 不正改造車に対する行政処分基準は下表のとおりであり、処分日車数は違反車両数に比例して加重される厳しいものとなっています。

初回違反
20日×違反車両数

再違反
40日×違反車両数

積載効率高める 本腰を入れる荷主



どれだけの荷物をトラックに積み込むことができるだろうか。荷主にすれば、効率的に荷物を積み込むことができれば、それだけコストを抑えることになる。運送事業者にとっても人手不足で四苦八苦している現在、少しでも効率的な輸送を展開したい。今回、荷主自らが商品の形を変えて積載効率を高めた事例と、業界全体で段ボールの形を統一しようと取り組んでいる事例を紹介したい。

パレット当りの積載効率を1.5倍にさせたいというのは、キンビバレッジ（東京都中野区）。同社では、環境に配慮したやさしいパッケージ開発の一環として炭酸大型容器（1.5ℓ）の仕様変更を実施した。1パレット当りの積載箱数が40箱から60箱となり、積載効率が1.5倍に向上した。ペットボトルの高さは現状のままだが、胴径を直径92.5mmから同89.5mmに変更。同仕様変更によって、トラック台数を約2割削減することができるという。
 （資料：物流ウィークリー）

編集後記

春が来たかと思えばすぐ梅雨に入ってしまいますネ！この所、春と秋を味わう間もなく次の季節に行ってしまうような気がします。

それは私が年齢をとったせいなのかな？気候変動なのかな？？？（笑）

皆様、夏の用意は何をしますか？私は家全体に^{よしず}葎箆をかけて窓には遮光カーテンを全てつけ日光が入らないようにします。小学校の頃は窓を開けてそよ風にあたりながらの昼寝が心地よかったけれど、今の暑さではできませんネ・・・。



『お取引先の声』

『まず黒字！もっと黒字！ずっと黒字！』をコンセプトに経営の相談ができる税理士法人「ももとせマネジメント税理士法人」代表社員小澤昌人さんにインタビューをさせていただきました。

群馬でも多くの税理士事務所がある中、どのようなところがお客様から支持されているのか？第一線で活躍する小澤昌人さんに聞いてみました。



ももとせマネジメント税理士法人

<http://ozawamasato.tkcfn.com/>

『経営者の成長がダイレクトに会社の成長に反映するのが中小企業。その気づきをサポートするのが我々の役目。そんな中、日高運輸さんとはずっとお付き合いをさせてもらっています。』

——「去年の9月にももとせマネジメント税理士法人とられたそうですが、御社の人気の理由はどこですか？」

(そんなに人気はないと思いますが。(笑))ただ常に「真のお客様の利益とは何か」を考え「真のお客様利益」はつぶれない会社をつくることであって、経営者やそこで働く人々が豊かになることだと思っています。お客様と方向を共有し、共同作業を一步一步妥協なく続けることによって、長期的顧客利益が得られると思っています。

——「日高運輸の黒澤社長とはどんないきさつでお知り合いになりましたか？」

二十年ほど前に高崎青年会議所で同期入会で知り合いました。
その時はお互い若かったですね(笑)

——「日高運輸さんはどんな会社ですか？」

私は先代社長の急逝から仕事でのお付き合いはスタートしました。その時から近くで拝見していて両親が苦労して会社を守ってきた姿を一番近くで見てきた美恵子社長だからこそ、そのままの価値を守りつつ、女性ならではの細やかな心遣いで経営していると感じます。同業他社とは比較にならない程、特に車輛や事務所の整理、整頓、清掃＝「3S」という基本の徹底が従業員さんの教育に活かされ、安全運転や荷物の取扱い方法、従業員さんの質の高さにつながり、お客様からの信頼を得ていると思います。

——「日高運輸さんを一言で言うと？」

「任せて安心！」の一言ですね。全てがスムーズなので、今大事な時短にもつながると思います。
電話一つで大事なお荷物を運んで頂けますので、運送のことはもう心配りしませんネ！

